言者と一夫多妻（ 半）

：

明: 言者ムハンマドが 数の妻を娶っていた主要な原因を分析します。 半： った と部族同盟の排除。

目: 事 言者ムハンマド彼の

より: IslamReligion.com

日18 Jun 2012

集日 17 Jun 2012

3．スンナの保存

「信仰者の母」は、クルア ンの次に来るイスラ ム法の典 である、 言者のスンナを する ための重要な役割を果たしました。 言者の人生について、彼女らからは何も されておらず、また彼の私的な生活について知っていることが何であれ、それを する 可もあったのです。彼女たちは合 で、3000以上もの 言者のハディ[1]ス を 承しています。ア イシャは2210のハディ スを え、ウンム サラマは380のハディ スを えました。残りの妻たちは合わせて50から60のハディ スを えています。ウンム ハビ バとハフサは共に60、マイム ナは46、そしてザイナブは11のハディ スを えています。[2]

4．多神教の を打ち し、法の 践を取り入れたこと

言者の 婚の一つは、子供を 子として迎え入れた上で の家系と名前を取り入れさせ、その子供に の子供としてすべての 利を与えるといった多神教徒の 践を排除するためのものでした。クルア ンは述べています。

“??”????33:4?

こうした　は非常に深く根付いたものだったため、 言者は彼の 子であるザイドの元妻との 婚を、神が次の を 示するまで 躇した程でした。

“??”??????33:37?

したがって、 言者ムハンマドはこうした多神教の　を否定するためザイナブと 婚したのです。これに して神は述べます。

“??”??????33:37?

5．暴力と流血を避けるための 婚による部族 の 合

彼によるジュワイリ ヤとサフィ ヤとの 婚は、 突していた部族 を婚姻　によって 合し、暴力と流血を未然に防ぐためのものでした。当 のアラビア半 は数十年 いていた 争によって 乱していました。部族の では些 なことで数年 も い、彼らの に和平をもたらすのは めて困 なことだったのです。イスラ ムの受け入れと普及により、 争　にあった部族 には和平がもたらされましたが、特にイスラ ムをまだ受け入れていなかった者たちの には、依然として 意が抱かれていました。婚姻　により、 部族は和平を遵守しなければならず、部族 の 言者との 婚という 誉と りによって　心は解消されたのです。主要な同盟部族や征服部族出身の家族と婚姻　を ぶことによって、彼は部族 の　　という基 を きました。

6．寡 と孤 の保

既述されたように、 言者の妻たちの殆どは、彼女たちを保 するため、　に 婚した寡 でした。 言者の人生の 半は、自らの生命と宗教を守るため、 の侵略から防 しなければならなかった初期ムスリム国家の 争の数々でした。それによって数百人もの教友たちが 死し、　人のない寡 や孤 の数々が生まれたのです。 言者ムハンマドは生存した教友が寡 と再婚し、彼女らを支援するという模 を示しました。それゆえ、彼の妻たちの大半は寡だったのです。

理と道 は、社会的　に基づいた判断をなされるべきではありません。それらは前例のある明 な基 に基づいた　がなされるべきなのです。人 の 史を通して、一夫多妻制は社会における　でした。 在でも、イスラ ム以外の多くの文化はそれを推 しています。しかし、たとえ 境的 文化的影 などによって一夫多妻制の性 について理解出来ないのであっても、慎重かつ客 的な 点を持つことは必要なのです。 言者の人生を偏向なく吟味すれば、な研究者ならば彼の 婚は知 の普及、寡 の保 、またはアラビア半 の 部族の 束といった、ムスリム共同体の 化が明らかな理由であるという　に するはずです。

Footnotes:

1 ハディ ス: 言者にまつわる言行、彼による承 、または彼に する 明を集めた 物のこと。

2 *Muqaddima Ibn Salah*, edited by Dr. Bint Shati'

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/362

著作　2006-2015 断　を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断　を禁じます。